

Ⅲ 利用について



1 利用申込からチェックインまでの手続き

お問い合わせ

日程、人数、利用目的、活動内容を決めて、受付の可否を電話でお問い合わせいただくか、HPの「利用申込フォーム」に必要事項を記入し、送信してください。



受付

受付可能となりましたら、受付作業を行います。以下の内容を伺いますのでご準備ください。

- 日程 ●団体名 ●団体の概要 ●引率責任者
- 住所 ●利用目的 ●電話・FAX・携帯電話番号
- 利用人数（男女比、引率者数、年齢構成）

※ HP よりお問い合わせいただいた方には、利用の可否を電話でお知らせいたします。

【下記の内容をご確認の上お問い合わせください】

- ・ご家族や成人等の団体の宿泊での利用は、6か月前より受付を行っております。
- ・20名を超える団体は7日前、20名以下の団体は2日前が受付期限となります。
- ・日帰りでの利用は、3週間前より受付を行っております。（学校など年間を通してご利用を検討されている場合は、いつでもご相談ください。）
- ・学校や青少年団体、企業等の翌年度の先行予約は概ね5月下旬にご案内し、調整結果を9月下旬までにご案内します。



書類の提出

以下の4点の書類をご提出ください。

- ①利用申込書 (P35) → 内容を確認し、利用承諾書をお送りします。
 - ②活動日程表 (P37)
 - ③食事申込書 (P39)
 - ④利用者名簿 (P41)
- 利用日の40日前までに提出してください。

※ メールやFAX、郵便でご提出ください。



調整

提出された書類や事前打ち合わせの内容をもとに、引率責任者の方と連絡を取りながら、以下の調整を行います。

- ①プログラムの調整
活動プログラムや実施場所が他団体と重複した場合や、標準生活時間から大きく外れる計画の場合、調整させていただきます。

- ②宿泊部屋の割り振り
原則として、団体ごとまとまった配室をします

※ 宿泊部屋は約30日前、研修場所は約20日前に決定します。

※ 書類の提出が期限を過ぎた場合、ご希望に添えない場合があります。



チェックイン

※16:00までにお越しください

事前打ち合わせ

必ず事前にご予約ください！

- ・施設の利用方法
- ・プログラムの相談
- ・施設見学

2 チェックインまでの確認事項

(1) 事前打ち合わせ・施設見学

プログラムを効果的かつ安全に進めるために、事前の打ち合わせや施設の見学、活動場所の確認を行うことをお勧めします。事前に予約が必要ですのでお問い合わせください。

(1回約2時間。9:00~17:00で実施しております)

(2) バス送迎 (定員 28名)

猪苗代駅~交流の家のみご利用いただけます。利用を希望される場合は、事前にお電話にてご相談ください。利用状況や規定にもとづき可否について後日回答いたします。

(3) 申込内容の変更

- ・プログラム内容の変更は、ご相談ください。
- ・利用人数の変更は、随時お知らせください。
- ・食事の注文変更の期限は以下の通りです。

種類	期限
食堂食	チェックイン前日の 17:00 まで ※チェックイン後は 1 食前の食事時間内であれば変更可
お弁当	受取日から起算して 4 日前の 17:00 まで
野外炊飯	実施する日から起算して 4 日前の 17:00 まで ※人数や班数の変更も必ずご連絡ください
飲み物・オードブル・ その他メニュー	受取日から起算して 4 日前の 17:00 まで

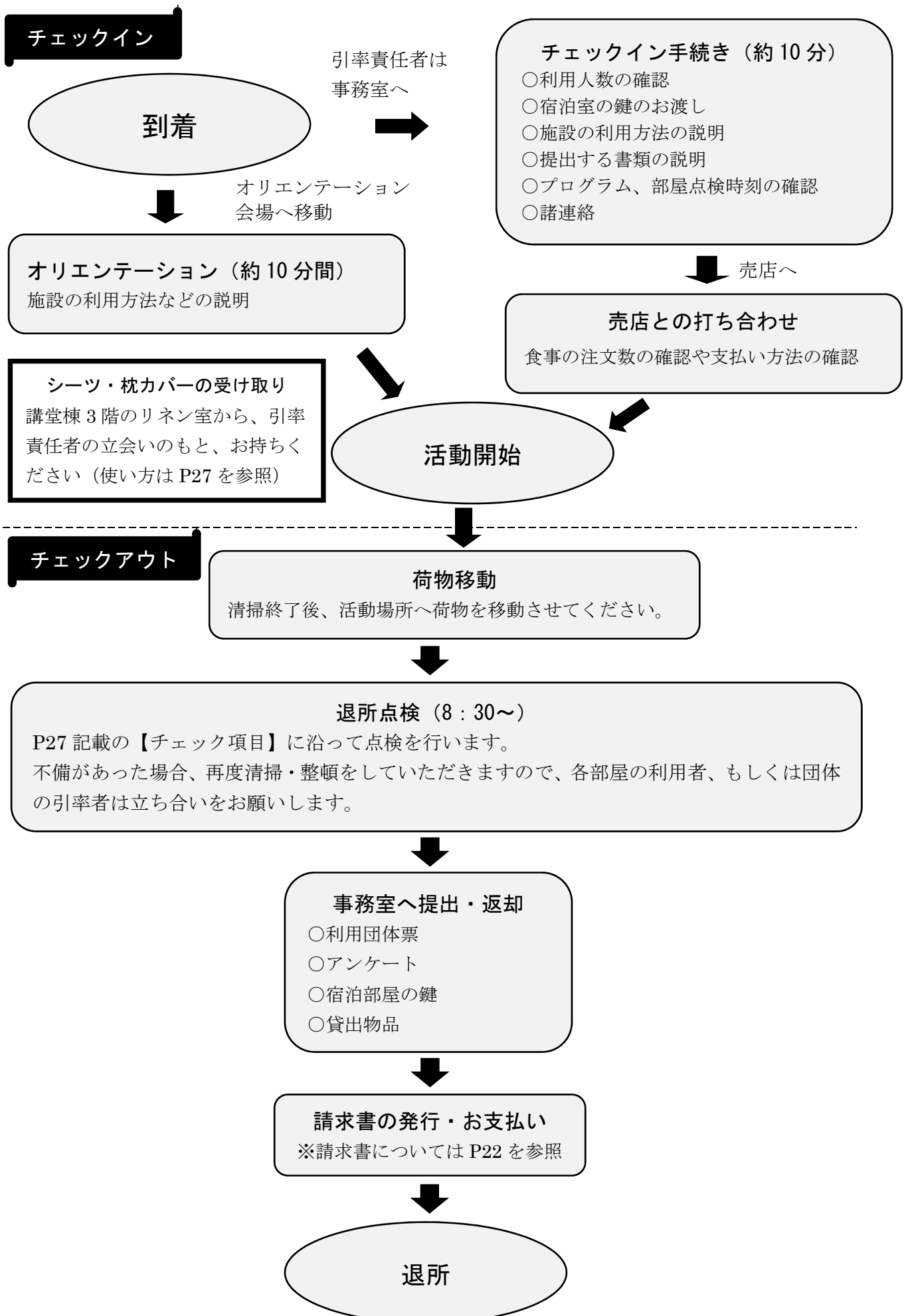
※上記の期限までに変更の連絡がない場合、料金が発生いたします。

※直前の変更やキャンセルは、必ずお電話にてお知らせください。

(4) 利用の日程変更・キャンセル

やむを得ずキャンセルまたは日程を変更する場合は、直ちにご連絡ください。届け出が必要となりますので、ご案内いたします。

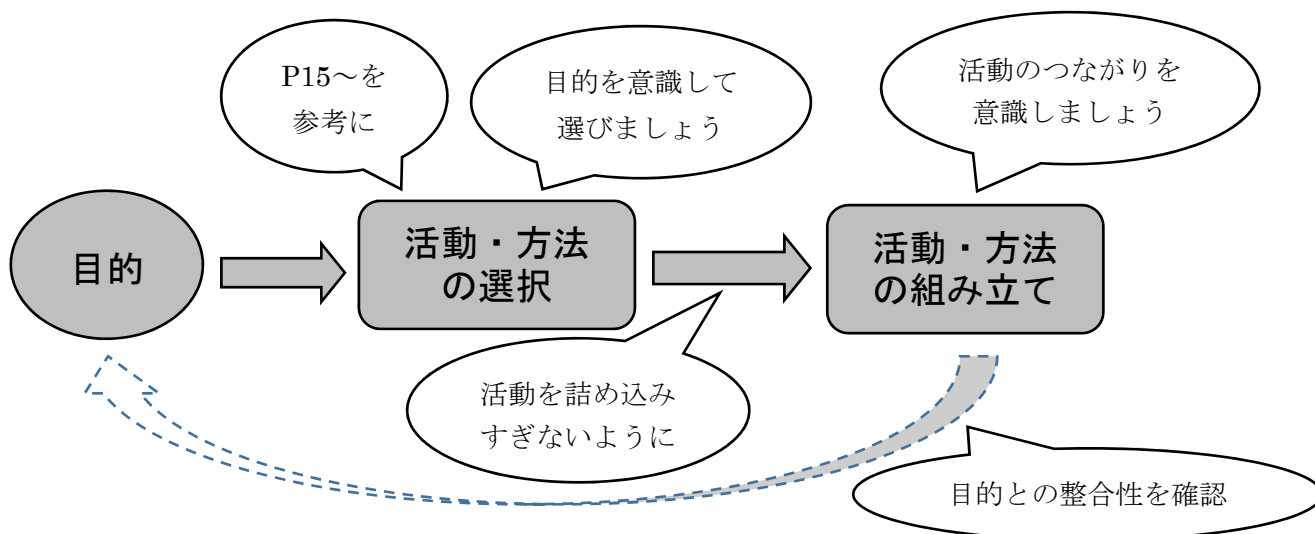
3 チェックインからチェックアウトまで



4 プログラムの作成について

(1) プログラムの基本的な組み立て方

最初に、プログラムの「目的」を明確にします。その後、目的に適した「活動」と「方法」選択します。そして、「一連の流れ」になるよう組み立てます。



(2) プログラム作成のポイント

○活動を詰め込みすぎず、ゆとりあるプログラムを作成する

活動の合間に十分な時間をとることで、予定のプログラムを実施することが可能になります。また、事故やけがのリスクも下がります。

○荒天時の活動プログラムを準備する

野外での活動の場合、突然の雨や荒天時には、予定していた活動が実施できない場合があります。前もって代替プログラムを準備することが必要です。

○プログラムデザインを作成する

活動の「組み立て」にかかわる部分です。目的に沿ったプログラムを意識することが重要です。例えば、同じ「登山」を実施する場合でも、目的が「自然に親しむ」なのか、「困難を乗り越える」なのかで、前後の活動プログラムの内容は変わってきます。目的を意識することで、効果的な活動プログラムの選択や組み立てが可能になります。

(3) 留意点

○入所時に交流の家職員より、オリエンテーションを行います。あらかじめプログラムに組み込んでいただくようお願いいたします。

○活動によっては、安全かつ質の高い活動を実施するため、研修指導員の依頼をお勧めしています。詳しくは P15~をご参照ください。

○以下の事項に該当する場合、事前にご相談ください

- ・やむを得ず、標準生活時間から大きく外れる活動を希望される場合
- ・飲食を伴う活動を計画される場合（場所に制限があります）

○利用の手引きをよくお読みいただき、参加者に対し活動の目的や活動内容、当施設の利用方法について事前にご指導ください。

5 活動プログラム一覧 ～交流の家でできること～

- ・各活動プログラムの対象・活動時間等は目安となっております。(詳細はHPをご覧ください)
- ・研修指導員をお勧めしている活動プログラムには※印が付いております。(指導料についてはP.22をご覧ください。)

登山・トレッキング					
＜自然と親しむ、達成感を得る、困難を乗り越える＞					
活動プログラム	対 象	活動時間	実施可能時期	指導員	備 考
○磐梯山 登山	八方台往復コース	小学校高学年～	6.5.～7.5 時間	※	登山口まで車で40分
	八方台～交流の家コース	中学生～	7～8 時間		登山口まで車で40分
	交流の家往復コース		9～10 時間		
	翁島コース		8 時間		ゴンドラ使用(有料) 登山口まで車で15分
○安達太良山 登山	岳登山口コース	小学校高学年～	6月 ～ 10月	※	登山口まで1時間 ゴンドラ使用(有料)
	沼尻一周コース	中学生～		8 時間	※
○雄国沼 トレッキング	雄子沢往復コース (約10km)	小学校 中学年～	6～7 時間	※	雄子沢まで車で50分 八方台まで車で40分
	八方台～猫魔ヶ岳 ～雄子沢 (約11km)				
○デコ平 トレッキング	デコ平湿原一周コース (約4km)	小学校 低学年～	7月 ～ 10月	※	グランデコスキー場まで 車で40分ゴンドラ使用 (有料)
	ゴンドラ山頂駅～ 早稲沢口 往復(約5.3km)	小学校 中学年～			

ハイキング・ウォーキング					
＜達成感を得る、コミュニケーション作り＞					
アクティビティ	対 象	活動時間	実施可能時期	指導員	備 考
○天鏡台ハイキング(約5.6km)	小学校 低学年～ コースによつては幼児からの活動も可能です。	3 時間	4 月下旬～ 11 月上旬		
○桧原湖畔探勝路ハイキング (約3.4km)		2 時間	5 月中旬 ～ 11 月上旬	※	活動場所まで 車で40分
○五色沼探勝路ハイキング (約3.6km)		2 時間		※	活動場所まで 車で30分
○中瀬沼探勝路ハイキング (約1.2km)		2 時間		※	活動場所まで 車で40分
○達沢不動滝ハイキング (約3.0km)		1.5 時間	※	活動場所まで 車で40分	
○ナイトハイキング A・Cコース(約2km) Bコース(約4km)		Aコース1時間 Bコース2時間 Cコース1時間	4 月下旬 ～ 11 月		交流の家周辺
○ナイトハント ナイトハイクCコースで活動		1 時間			交流の家周辺

自然観察…研修指導員を活用ください					
＜自然と親しむ、命を大切に、感動するところ＞					
アクティビティ	対 象	活動時間	実施可能時期	指導員	備 考
○動植物の観察	幼児～	2～3 時間	通年	※	
○天体観測		2 時間		※	指導員の方の準備片付けは除く
○自然観察ゲーム		1 時間～	4 月中旬 ～12 月	※	
○森のクラフト		1 時間～		※	準備物等 要相談
○猪苗代湖水浴				7 月下旬～ 8 月下旬	

オリエンテーリング・ウォークラリー				
〈協力する、達成感を得る、コミュニケーション作り〉				
アクティビティ	対象	活動時間	実施可能時期	備考
○野口英世ウォークラリー ロングコース(約15km) ショートコース(約12km)	小学校 中学年～	3～5時間	4月下旬 ～ 11月上旬	ロングコース(5時間)とショートコース(3時間)があります。
○天鏡台ウォークラリー (約5.6km)		3～4時間		
○歴史探訪ウォークラリー (約12km)		5～6時間		
○白虎隊ウォークラリー (約10km)		3～4時間		スタート・ゴール地点までの 交通手段が必要 スタート地点 車で20分 ゴール地点 車で40分
○ジオウォークラリー(約10km)		3～4時間		ジオパークと歴史を巡る 壮大なウォークラリー
○スコアオリエンテーリング		1.5～ 2時間		範囲によって活動時間が変わります。
○樹木オリエンテーリング	小学校 低学年～	1.5～ 2時間	4月～ 11月上旬	交流の家 敷地内
○動物オリエンテーリング	幼児～	30～40分		
○ココどこオリエンテーリング【屋外】		1.5～ 2時間	通年	
○ココどこオリエンテーリング 【屋内 初級・中級・上級】				
○宇宙文字オリエンテーリング【屋内】	小学校 低学年～			
○スローガンオリエンテーリング【屋内】				

野外炊飯 (メニューはP20をご覧ください)				
〈協力する、コミュニケーション作り、環境教育〉				
アクティビティ	対象	活動時間	実施可能時期	備考
○カレーライス ○焼肉(牛、豚)など	小学校 中学年～	3～4時間	5月～10 月	少人数団体向け 団体であらかじめ注文いただいた食材の中から選んだり、メニューを決めたりして調理をします。
○ピザ		4～5時間		
○ミステリークッキング				
○チョイスクッキング				
○うどん打ち	小学校 低学年～	2～3時間	通年	5～50人程度少人数団体向け
○空き缶ご飯(防災炊飯) ○ビニル袋ご飯(防災炊飯)	小学校 中学年～	1.5～ 2.5時間	5月～10 月	5～100人程度の団体向け 空き缶ご飯は1人1本 500mlの空き缶をご用意ください。
【新聞紙・洗剤・クレンザー・スポンジ・たわし・ライター・ふきん(雑巾)等は団体で準備が必要です。】				
【活動を始める前に、交流の家職員より活動についての説明を15分程度行います。】				
【活動時間は、説明・準備・食事・片付け・点検を含めた時間となります。】				
【調理に必要な燃料代は、別途料金がかかります。】				

レクリエーション				
アクティビティ	対象	活動時間	実施可能時期	備考
○キャンプファイヤー	幼児～	1～ 1.5時間	5月～10月	衣装などは団体での準備が必要です。 ※薪・灯油・トーチ・キャンドルは売店でも販売しておりますので、事前にお申込みください。
○ボンファイヤー(たき火)			通年	
○キャンドルサービス				
○キャンドルライト				

子どもの森

森探検、森の遊具、自然観察（植物みつけ、動物みつけ）

創作活動

交流の家で指導員を手配します

- 赤べこ絵付け ○合格だるま絵付け
- 七宝焼き（冬季を除く） ○絵ろうそく
- 獅子頭絵付け ○会津切り絵 ○張子12支
- 会津唐人凧作り（飾り凧） ○三春駒絵付け
- 会津塗り絵付け（宝石箱、ペン立て）
- 合格天神だるま絵付け ○土鈴の絵付け
- 会津漆蒔絵（箸・スプーン・レンジ）
- 流紋焼きてびねり ○流紋焼き絵付け
- 森のクラフト○ランドセル

雨天プログラムで実施できるのは流紋焼、蒔絵、ランドセルです。
詳細についてはP21を参照ください。

スポーツ・レクリエーション活動

〈スポーツ合宿やレクリエーションに〉

- テニス（軟式、硬式）
- バドミントン ○卓球
- 少年野球・ソフトボール
- バスケットボール
- バレーボール・ソフトバレーボール
- 柔道 ○剣道 ○空手 ○弓道
- 陸上競技 ○サイクリング
- レクリエーションゲーム（※）
- サッカー ○フットサル
- 長縄跳び
- インディアカ ○キンボールスポーツ
- ドッジビー ○ドッジボール

芸術・文化活動

〈合奏や合唱等の合宿に〉

- 合唱練習 ○合奏練習 ○絵画
- 写真撮影 ○書道 ○社交ダンス
- 演劇 ○よさこい
- 講義・講話（※）
- 〔青少年教育、環境教育、磐梯の自然、会津の歴史等〕
- 座禅・茶道・華道（※）
- 猪苗代の民話（※）

※・・・指導員の依頼ができるもの

冬季の野外活動

- アルペンスキー・スノーボード
- 歩くスキー（クロスカンリースキー）（※）
- そり・スノーチューブ
- スノーシュー（※）
- かまくら・雪像・イグルー作り
- 【スキー場へは移動手段が必要です。】
- 【交流の家敷地内にそり乗り場があります。】
- 【そり・スノーチューブ・スノーシュー・歩くスキーは交流の家で貸し出しも行っております。ご相談ください。】

その他の活動プログラム

外部の業者に委託して実施しているもの（団体で手配）

- カヌー体験 ○シャワーウォーク ○農業体験

◆研修指導員について

- 1 特定の研修を外部の専門家に指導依頼することができます。分野によっては依頼の可否が確定するまでに時間がかかることがあります。また、依頼ができない場合や急に指導ができなくなる場合もありますので、代替プログラムをご用意ください。
- 2 雨天時のみの利用団体は指導依頼ができませんのでご了承ください。
- 3 研修指導員はあくまでも団体の活動を補助する役割です。特に登山などの野外活動の実施の判断・決定は、当施設の指示を除いては各団体の責任者となります。研修担当の方は、事前の打合せや下見をするなど、指導依頼する分野についてご検討ください。
- 4 依頼当日、研修指導員は開始10～20分程度前には当施設に来ますので、団体の責任者または研修担当者は事務室で打合せをしてください。

6 健康管理について

1 事前指導

- ・チェックイン前に参加者全員の健康状態を把握してください。
- ・疾病等で特別な配慮が必要な場合は、必ず事前にご連絡ください。
- ・食物アレルギーは、必ず食事申込書・利用者名簿にてお知らせください。

2 利用中の保健指導

- ・活動後や食事前の手洗い・うがいは必ず行ってください。
- ・傷病者が出た場合には、各団体で速やかに対応し、事務室までご連絡ください。必要に応じて医療機関（P30）を紹介します。
- ・感染症等の症状（下痢や嘔吐・高熱）が出た場合は、必ず事務室まで早急にご連絡ください。嘔吐があった場合は職員で処理をいたします。また、必要に応じてお部屋の移動をお願いする場合があります。

3 休養室の利用について

- ・体調不良等によって、参加者を一時的に休ませたい場合は事務室にご連絡ください。
- ・応急処置に必要な物品が備えてあります。（ベッド・担架・アイスノン・体温計・絆創膏・湿布等）
- ・内服薬は提供できませんので、各団体でご準備ください。（かぜ薬・解熱鎮痛剤等）
- ・休養室をご利用の際には、必ず付き添いをお願いいたします。また、利用時には健康カードの記入をお願いしております。

7 安全管理について

1 基本的な考え方

- ・事故は想定外の状況で発生します。よって、想定外の状況を減らすため、危険をどれだけ予測できるか（危険を洗い出せるか）が非常に重要です。事前踏査もこのために実施します。
- ・事故を防ぐために、やみくもに対策を講じてあまり効果はありません。まずは各活動プログラムにどのような危険があるかを確認し、事前の打ち合わせや適切な対策をとるようにしましょう。
- ・参加者の発達段階や能力を考慮したプログラム立案を心掛けましょう。また、活動時の安全指導の中で、あらかじめどのような危険があるのかを伝えることも必要です。
- ・万全の準備の中でも、天候の急変等によって事故の危険性が高まる場合があります。参加者の安全を最優先に考え、必要に応じてプログラムの中止や変更を行ってください。

2 活動中の安全対策

- ・野外での活動の際は、長袖長ズボンが基本となります。熱中症や虫刺され等を防ぐため、徹底をお願いします。
- ・野外では環境が刻一刻と変化します。天気予報等を常に確認し、状況に応じた活動の展開を行ってください。
- ・活動中には事前に予測できなかった危険と直面する場合があります。常に「どのようにすれば安全に活動できるか考えながら活動する」という意識が大切です。

3 緊急時の連絡

- ・事故等が発生した場合は、被害の拡大を防ぐとともに、交流の家事務室へ必ず連絡してください。
- ・23：00以降の場合は、内線（120）・外線（0242-62-2530）・インターホンでご連絡ください。
- ・状況により、救急車の手配をいたします。その他の場合での病院の搬送は団体の緊急車両かタクシーをご利用ください。
- ・災害時に備えて、避難場所・経路を確認してください。緊急時には放送や職員によって避難の誘導をしますので、最終避難場所「つどいの広場」に避難してください。